

文化もスポーツも人生だ！

文スポ

LIFE

「文化」・「スポーツ」は、どちらも人の生活(LIFE)を豊かにするものです。このコーナーは、みなさんが、「文化」や「スポーツ」に触れるきっかけとなる情報を提供していきます。 岡文化スポーツ推進課 (☎ 82-1115)

文化REPORT

市のガラス文化の発信拠点である「きららガラス未来館」に、新しい若手ガラス作家の田淵 芽生さんが加わりました。

7月14日に、創作活動に励まれている田淵さんを取材してきました。



◎出身地は？

A 岡山県出身。高校卒業後に富山のガラス専門学校を卒業し、4月に小野田ガラス株式会社(きららガラス未来館)に入社した。

◎なぜガラス作家を目指されたのですか？

A 学生のころにプライベートで広島ガラス工房に行き、ガラス制作体験をしたときにガラスの魅力に心を惹かれたことをきっかけに「ガラス作家になりたい!」と思うようになった。

◎将来の夢はなんですか？

A 「ガラス作家」と呼ばれたい! (笑) 新しいガラスの技法を開発して、自分にしか作れない作品を作れるような作家になりたいと思っている。

◎ガラス以外で打ち込んでいることは？

A 絵を描くことが好き。休みの日は色鉛筆画やコピック画(アルコール画)を描いて過ごしている。これからも様々な画材を試していきたいと思っている。

◎まだガラス文化にふれたことがない方に向けてメッセージを

A ガラスは生活に溢れている。グラスや窓でも素材をまじまじと見てみると、光の入り方で、透明に見えたり、青に見えたり様々な表情を見せてくれる。いつもとは少し違った視点で物事を見てみると、今まで見えなかったことに気づくことがあってとても面白い!

レノファFC山口を応援しよう!

J2リーグも日程の半分が終了し、オリンピック期間中の中断期間を終え、8月9日(休)からまたリーグ戦が再開されます。スタジアムで、レノファ山口 FC を応援しよう!



キャプテン 池上丈二選手に シーズン前半のチーム状況を聞く

「前半戦を振り返ってもらえますか？」

今の結果は、自分たちも物足りないし、もっと上の順位に行かないといけないと思っている。チームとしては、監督の考えが浸透し、昨年に比べ失点を減らすことはできたが、課題は攻撃、得点力不足を解消しないといけない。良い試合ができていても、得点を奪えず、引き分けに終わったりで、勝ちにつなげられなかった。

「後半戦に向けて」

前線からの守備ができて、自分たちのペースでゲームを進められている。これをベースにして毎試合継続し、結果を求めていきたい。勝ち点3を奪うために、良い準備を続けていくしかない。



RENOFA 池上 丈二 ikegami joji
YAMAGUCHI FC (キャプテン・MF)

【Profile】生年月日：1994年11月6日(26歳)。出身地：熊本県。所属経歴／青森山田高校～大阪体育大学～レノファ山口FC(2017～)

「サポーター・市民に向けてメッセージ」

練習から全力でプレーし、試合では終了のホイッスルが鳴ったときに相手より1点でも多く点を取り、サポーターやファンのみなさんと喜び合いたい。

「夏休みの子どもたちにメッセージを」

夏休みにはぜひスタジアムに来て、応援してほしい。暑い日が続くので熱中症には気をつけて、楽しい思い出を作ってもらいたい。

※インタビューの詳細は、市ホームページで紹介しています。

■レノファFC ホームゲーム試合日程

| 節 | 日 時 | 対戦相手 |
|----|------------------------|-------------|
| 25 | 8/14 (土) 19:00 kickoff | VS ツエーゲン金沢 |
| 27 | 8/28 (土) 19:00 kickoff | VS モンテディオ山形 |

